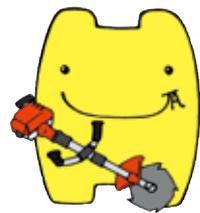


# 秋の農作業安全月間

9月15日～11月15日



〈令和元年度岩手県農作業安全運動スローガン〉

## 夕暮れ時 もう少しと 思う心にブレーキを

いよいよ秋の繁忙期を迎えますが、農作業事故が多くなる時期でもあります。近年、管内においても大きな農作業事故が発生しております。一人一人が安全意識を持ち、農作業安全を心掛けましょう。

**・機械作業は2人以上で!**

事故発生時すぐに対処できるよう2人以上で作業しましょう。  
※機械作業による死亡事故の過半数が1人での作業です。

**・機械点検時には必ずエンジンをストップ!**

コンバインや刈払い機など、刃物や回転部のある機械の点検は危険を伴います。  
点検時は必ずエンジンを止め、ケガのリスクを下げましょう。

**・安全対策を行いましょ!**

トラクターの安全フレームやシートベルト、保護メガネやヘルメットなど作業に応じて適切な安全対策を行いましょ。

**～もしもの場合に備えて労災保険特別加入制度のおすすめ～**

労災保険は、労働者の業務災害（負傷、死亡など）に対して保険給付を行う公的制度です。治療費の負担、休業補償の給付など充実した制度となっています。万一の場合に備えて加入をご検討ください。

○概算保険料（9月加入、基礎日額5,000円の例）

加入区分	合計（保険料+事務費）
特定農作業	11,552円
指定農業機械作業	4,273円

※加入期間は令和元年9月～令和2年3月末日まで

お問い合わせ・お申し込み JA各営農経済センターまたは営農振興課 ☎34-4001



県南子牛市場 8月8日

※黄色の網掛けはベスト1の支部。(単位:円、ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支 部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	20	963	615	745,146	12	1,001	627	844,020	32	782,224	108.7%
花 泉	35	920	504	702,432	22	1,179	314	783,147	57	733,585	93.4%
平 泉	5	700	598	663,552	9	944	719	843,120	14	778,989	102.7%
千 厩	18	734	535	661,620	23	875	529	735,809	41	703,238	97.4%
藤 沢	4	744	671	692,010	6	968	713	821,520	10	769,716	97.1%
大 東	9	881	605	712,560	25	1,080	632	829,872	34	798,819	106.6%
東 山	9	873	637	714,480	7	935	645	793,491	16	749,048	92.2%
室 根	6	812	670	744,300	11	918	604	780,153	17	767,499	103.4%
川 崎	1	557	557	557,280	2	931	914	922,320	3	800,640	118.9%
合計・平均	107	963	504	704,200	117	1,179	314	799,366	224	753,908	100.0%

8月市場の  
最高販売額の血統構成

雌 父：美国桜  
母の父：百合茂  
祖母の父：安福久（一関）

去勢 父：勝早桜5  
母の父：安福久  
祖母の父：安条福（花泉）

生産資材  
ひろば

9月15日(日)～10月31日(木)までの  
営農経済センター・出張所購買部門の  
営業時間のお知らせ

事業所	電話番号	営業時間	
		平日	土日・祝日
一関地域資材センター	23-2266	午前8時30分～午後6時	午前8時30分～ 午後4時30分
花泉営農経済センター	82-3939		
千厩営農経済センター	52-5082		
大東営農経済センター	75-3310		営業なし
藤沢営農経済センター	63-2331		
東山営農経済センター	47-2327		
室根営農経済センター	64-2221		
川崎営農経済センター	43-3143		
平泉営農経済センター	46-2314		
巖美出張所	29-2981		
永井出張所	84-2224	午前8時30分～ 午後4時30分	

岩手県版GAPの  
認証取得を目指して



GAPへの理解を深める生産者

J A 「金色の風」栽培研究会で県版GAPの認証取得を目指す生産者を対象に8月22日、県版GAP研修会を開きました。講師を一関農業改良普及センターの佐藤拓也農業普及員が務め、GAPの概要を確認し県版GAPチェックシートの記入を行いました。11月頃に農場への指導と監査を行い、12月頃の審査を予定しています。

GAPへの取り組みは経営状況を把握し見直しができることや、農場を整備することで農業者が安全に作業することができる他、消費者へ安全安心な米を届けることにつながります。

来年は、原料の受け入れから最終製品までの各工程で、危害の防止につながる特に重要な工程を継続的に監視・記録する工程管理システム「HACCP」が義務化されます。産地でもGAPを通じて安心安全で信頼される米作りに取り組んでいきます。

こんにちは、  
指導員です。

千厩営農経済センター  
営農指導・青色申告 担当

伊藤 武

水稻育苗センターや米倉庫業務、稲作部会、青色申告相談業務を担当しています。組合員の皆さんとの対話を大切にし、対応していきたいと思っています。



和牛枝肉販売成績

令和元年8月

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
J A いわて平泉販売分 5等級	426	2,498	1,063,832	475	2,372	1,126,765	84.8%
4等級	407	2,114	861,333	509	2,184	1,112,117	
3等級	428	2,095	896,760	483	2,061	995,604	

販売頭数33頭

※枝重、単価、販売額は平均値

JAいわて平泉集荷月間最高販売牛 血統紹介

\*雌の部 晴奈 × 安福久 × 茂勝米 A 5 462 kg 2,646 円  
\*去勢の部 第1花藤 × 平茂勝 × 福桜 A 5 540 kg 2,445 円